

平成24年度 公の施設目標管理型評価書

施設名	新潟市南区体育施設等（プール有り） 新潟市味方B & G海洋センタープール			
管理者名	新潟市開発公社グループ	指定期間	平成21年4月1日 ~ 平成26年3月31日	
担当課	南区地域課			
所在地	区名	南区	住所	南区七穂32番地7
根拠法令	スポーツ振興法			
設置条例	新潟市体育施設条例			
施設概要	敷地面積 1,083.1㎡ 鉄骨平屋建 25×13m・幼児用プール 更衣室（2室）、事務所 その他 駐車場は野球場と兼用			

施設設置目的
スポーツの普及振興を図り、市民の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の形成に寄与することを目的として、体育施設を設置する。
管理・運営に関する基本理念、方針等
<p>(1)新潟市体育施設条例（以下「条例」という。）に基づき、スポーツの普及および振興を図り市民の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の形成に寄与する管理運営を行うこと。</p> <p>(2)公の施設管理運営の責務を認識して管理運営を行うとともに、住民サービスの向上や平等利用を確保すること。</p> <p>(3)利用者の意見及び要望を管理運営に反映させること。</p> <p>(4)利用者に対し、安全で快適な環境を提供すること。</p> <p>(5)新潟市個人情報保護条例に基づき、個人情報の保護を徹底するとともに、業務上知り得た情報について守秘義務を遵守すること。</p> <p>(6)効率的かつ効果的な管理運営を行い経費の削減に努めること。</p> <p>(7)法令を遵守し施設の管理運営を適切に行うこと。</p> <p>(8)指定管理者制度を理解し、実践すること。</p>

（評価基準） A:評価指標を達成し、かつ達成度・内容が優れている。 B:評価指標が達成されている。 C:評価指標が達成されていない。

視点	評価項目	評価指標	実績	評価	評価コメント
市民	広報の充実	・ホームページアクセス数が過去1年間のアクセス数以上	指定管理者ホームページ(にいがたスポーツ・ナビトップページ)アクセス数 H23: 82,923件 H24: 83,447件	A	H23年度指定管理者ホームページ(にいがたスポーツ・ナビトップページ)のアクセス数82,923件以上を達成
	基準利用者数の達成	年間利用者数 過去3年間(平成21年～23年度)の平均以上	過去3年間平均 6,364名 平成24年度 6,515名	B	過去3年間平均以上で目標達成
	苦情・要望に対する対応	・苦情・要望には7営業日以内に回答 ・苦情対応マニュアル整備	・7営業日以内に回答 ・マニュアル整備済	B	・7営業日以内に回答 ・マニュアル整備済

市 民	各種サービス別満足度	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ教室参加満足度 4段階中2以上が70%以上 ・施設利用者満足度(接客) 5段階中3以上が85%以上 ・利用者の声で苦情が50%以下 	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ教室継続参加率 65.9% ・施設利用者満足度(接客)5段階中3以上が99% ・利用者の声で苦情が19% 	B	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ教室継続参加率 65.9% ・施設利用者満足度(接客)5段階中3以上が99% ・利用者の声で苦情が19%
	設置目的に合致したサービス提供	<ul style="list-style-type: none"> ・設置目的に合致した教室(年間)250コマ以上実施 ・教室参加者年間 延2,500人以上 	<ul style="list-style-type: none"> 南区全体で評価 ・497コマ開催 ・述べ参加者数 10,443人 	A	<ul style="list-style-type: none"> 南区全体で ・497コマ開催し、述べ参加者数10,443人で目標達成
財 務	利用者1人あたりのコスト削減額	・施設利用者1人あたりのコスト削減額が過去3年間の平均値以下	南区全体で評価	C	施設利用者1人あたりのコスト過去3年間の平均値は430円、平成24年度は439円で目標達成ならず
	市の収入の増加	・過去3年間の平均額以上の歳入額	過去3年間平均 284,100円 平成24年度 302,350円	B	過去3年間平均以上で目標達成
業 務	人身事故に関するもの	<ul style="list-style-type: none"> ・補償を伴う事故発生件数 0件 ・心臓停止事故件数の90%以上にAEDを使用 	該当なし	A	該当なし
	物損事故に関するもの	指定管理者が修繕できないものが5年間で1件以下	H24該当なし	A	H24該当なし
	臨時休業時間	指定管理者の管理運営責任で臨時休業日0日	該当なし	A	該当なし
	他施設等の連携に関する理解	月1回 館長会議の実施	館長会議を45回実施	A	館長会議を45回実施
	人員計画の合理性・妥当性	・業務に支障がないよう常駐職員を配置する。	施設長1名 他スタッフ12名配置	B	施設長1名 他スタッフ12名配置
	プール監視要項整備	プール監視要項を整備し実施する	プール監視要項を整備し実施	A	プール監視要項を整備し実施
	日常連絡の適切さ	<ul style="list-style-type: none"> ・事故報告は発見より30分以内 ・重クレーム報告は1時間以内 ※一報は電話でよい ※市からの質問事項等の切厳守 	遵守	A	遵守
事業計画・事業報告の適切さ	事業計画書・事業報告提出の切厳守	遵守	A	遵守	

業 務	安全責任者の配置と安全確保体制の確立	<ul style="list-style-type: none"> 安全責任者は常勤職員が配置されているか 安全責任者が不在の場合の代理が決まっているか 連絡体制、連絡方法のマニュアルが整備されているか 地域防災計画と整合する体制の要項が整備されているか 	<ul style="list-style-type: none"> 施設長配置。施設長不在の時は次席 緊急連絡網整備済 災害対策本部規程整備済 	B	<ul style="list-style-type: none"> 施設長配置。施設長不在の時は次席 緊急連絡網整備済 災害対策本部規程整備済
	事件・事故発生時の対応の適切さ	<ul style="list-style-type: none"> 利用者の安全確保のための対応要項が整備されているか(避難の誘導や蘇生対応等) 警察や消防への連絡体制が整備されているか 被害拡大の予防対策が整備されているか(初期消火、施設の閉鎖等) 市の主管課への連絡体制が整備されているか 事件・事故対応訓練や講習を年1回以上実施 	<ul style="list-style-type: none"> 危機管理マニュアル、応急処置マニュアル、消防計画を整備済 消防訓練実施 警察指導による防犯講習会を開催 緊急連絡網整備済 南消防署による救命講習会を受講 	A	<ul style="list-style-type: none"> 危機管理マニュアル、応急処置マニュアル、消防計画を整備済 消防訓練実施 警察指導による防犯講習会を開催 緊急連絡網整備済 南消防署による救命講習会を受講
	関係法令の遵守	個人情報取り扱いに関するマニュアルの整備	個人情報保護規程整備済	A	個人情報保護規程整備済
	守秘義務の徹底	機密情報の取り扱いに関するマニュアルの整備	整備済	A	整備済
	業務基準書等に定める事項の遵守	業務基準書等に定める事項の遵守	遵守	A	遵守
人 材	配置人員条件の充足	基準書等に定める以上の必要な資格や経験を有する職員を配置	本部5名 施設長1名 他スタッフ12名 配置	B	配置スタッフのうち半数以上が職務経験3年以上
	知識や技能の向上	<ul style="list-style-type: none"> プール救助訓練を年1回以上実施し担当者は全員参加すること 業務用の実施マニュアルを整備している 	<ul style="list-style-type: none"> 水難訓練及び普通救命講習受講 プール監視要項、救助マニュアルは整備済 	A	<ul style="list-style-type: none"> 水難訓練及び普通救命講習受講 プール監視要項、救助マニュアルは整備済
	プール監視員の条件	<ul style="list-style-type: none"> 視力1.0以上(コンタクト可・眼鏡可) 泳力25m以上 	全員が視力1.0以上(コンタクト可・眼鏡可)、泳力25m以上	A	全員が視力1.0以上(コンタクト可・眼鏡可)、泳力25m以上

総 合 評 価 (所 見)

味方B&G海洋センタープールは基準書並びに業務計画書に基づき、適正に管理運営されている。利用者の安全及び衛生管理に努めており、指定管理者として良好と判断される。今後も利用者が安心して利用できる施設として適切な管理運営を期待する。